

学校教育方針		中・長期目標
人間尊重の基盤に立って、学習を深め、心身ともに健全で情操豊かな人間形成を目指す。そのために、本校を取り巻く地域社会の特質と生徒の実態をふまえて、次の項目に重点を置く。 1. 自主性・積極性を育てる。 2. 学力・気力・体力の充実向上をはかる。 3. 連帯感を培い、社会性を養う。		1. 自分自身の意見をはっきり持ち、健全でバランス感覚に優れ、社会を支えられる次のような生徒の育成をはかる。 ① 幅広い基本知識を身に付けた生徒 ② 生徒会活動、部活動、HR活動等に積極的に参加する生徒 ③ 清掃・挨拶がしっかりできる、礼儀正しく、基本的な生活習慣の身についた生徒 2. 自分自身で進路を開拓し、成就できる次のような生徒の育成をはかる。 ① 資格取得、ボランティアの実習、体験入学、企業体験などに積極的に臨み、進路実現に意欲的な生徒 ② 知的好奇心旺盛で、自らの学力を高めることにより、進路を実現しようとする生徒
		今年度の重点目標
		1. 学習と部活動・生徒会活動の両立を図り、自己の進路実現に向けて努力する生徒を育てる。 2. 基本的な生活習慣が身につく、挨拶や清掃に積極的に取り組める生徒を育てる。 3. いじめや体罰のない安心かつ安全な学校づくりに務める。

学年	関連重点	重点項目	評価の観点
1学年	2	基本的な生活習慣の確立。	1 学年指導方針「欠席・遅刻・早退をしない。」の具体化で、やるべきことを確実にやる事ができていたか。
	2	他を思いやる力の涵養。	1 学年指導方針「掃除・挨拶をしっかりしよう。」の具体化で、清掃による他と共有する環境の整備や、挨拶による他への思いやりの気持ちが醸成できたか。
	1	学習の基礎の習慣化。	1 学年指導方針「授業は積極的に受けよう。」の具体化で、予習・復習を含めた学習の取り組みの習慣化ができたか。
	1・2・3	自己と他の人権意識の獲得。	1 学年指導方針「自分を大切にしよう。」の具体化で、自分を大切にするためには、他人の人権の保障が必要条件となることを理解できたか。
2学年	1・2・3	当たり前のことが、当たり前前にできる人材や集団の育成(凡事徹底)お互いに対し、いたわりと思いやりの気持ちを持つ。	基本的な生活習慣が身についているか。また、自分の役割や立場を自ら考え、クラスマッチ・豊高祭・合唱コンクールなどの各行事に自主的積極的に楽しく参加しているか。自己の属する集団の中で、思いやりのある行動ができ、いじめなどが無い。
	2・3		3年生から引き継いだ後のクラブ活動や生徒会活動で、各部署の中心的な存在として活躍できているか。
	1	確かな基礎学力の定着および	生徒たちが自分の進路を意識する中で、予習、授業、復習の流れを実行し、適切な家庭学習の時間をきちんと確保できているか。
	1	自分に合った進路選択に向けての積極的な意識づけ(多様性の追求)	各種の進路説明会やオープンキャンパス、また研修旅行などを通じて、積極的に自分の進路の方向性を決定することができたか。また、3年次に向けての適切な科目選択ができたか。
3学年	3		安定した学校生活と落ち着いた学習環境が持続できているか。
	1	個々の生徒が温めてきた夢の現実化に向けた各種指導の充実	悔いの残らない高校生活を達成するために生徒が各種活動に精一杯取り組んでいるか。
	1		進路希望の実現に向けて、受験学力を高めるための学習指導ができていたか。

部	重点項目	評価の観点	
教務	3		日々の学校運営を円滑に行うことができたか。また突発的な事故・大雪等の緊急時に適切な対応ができたか。
	1,2	学習活動や行事の円滑な運営	学年・部会・委員会等からの様々な要望に迅速に対応すると同時に適切なアドバイスができたか。
	1,2		行事毎にしっかりと反省を行い、次年度以降に活かせる方策・対策を検討することができたか。
	3		学校HP等で学校情報を効果的に発信できたか。
進路指導	3	開かれた学校作りの推進	授業公開・学校説明会を通し、中学生に分かり易い説明を行うと同時に本校の魅力をアピールすることができたか。
	1	生徒による主体的な進路研究と進路実現に向けた計画的な指導と助言	学習合宿、ガイダンスなどの企画運営や進路に関する情報の収集と伝達が効果的に行えたか。
	1,2		家庭学習の習慣を定着させるための方策を各学年で工夫し指導できたか。 進路指導部内の仕事内容を見直し、効率化が図れたか。
生活指導	3		校舎内や学校周辺の巡視が計画的に行えたか。
	3	安心できる学校生活の構築(問題行動・交通事故等の未然防止)	いじめの未然防止に関して、その対応や対策がきちんとされたか。
	2		交通安全指導が的確に行えたか。
	1		学習環境を充実させるための支援が十分できたか。
	3		地域・他校・警察と連携がとれたか。
	3	地域・家庭との連携	PTAと連携し市内巡視ができたか。
生徒会指導	1,2	生徒主体の行事の運営 生徒会目標「全進」を踏まえた団結力のある生徒会作り	各種行事の企画・運営に生徒を主体的に関わらせ、計画的に運営するように指導できたか。特に、第70回豊高祭について指導できたか。
	1	活発な運動部・文化部の活動運営のための援助	クラブ活動の支援ができたか。

部		重点項目	評価の観点
保健・ 清整	2	生徒の健康状態の的確な把握と安心安全な学校作り	生徒の健康状態について職員の共通理解、連携が図れたか。学年等との会議を適宜実施し、連絡を密にすることができたか
	1,2		生徒の委員会活動による健康教育、教室の環境を整えること等を適切に実施することができたか
	2	校内の環境美化	生徒が毎日の清掃活動に精力的に取り組めたか。また、適切な指導ができたか。
	1,2		ワックスがけ等、校内の環境美化活動を計画的に進めることができたか。
図書・ 視聴覚	1	資料収集と提供	蔵書構成や利用をふまえた選書ができたか。
	1		リクエストや予約の制度が利用できたか。
	1		公共図書館や他校との相互貸借ができたか。
	1,2	教科との連携	授業やHR、文化祭などで図書館の利用が活発になされたか。
	1,2	読書推進活動	図書館講座や読書週間・朝読書などの行事が予定どおりできたか。資料の紹介・図書の推薦が行われたか。
	2	利用しやすい放送室の整備	放送卓のマニュアルの周知、放送委員の利用法の熟知により、多くの職員や放送委員がより使いやすくなったか。
	1	利用しやすい視聴覚室の整備	遮光装置の更新でより使いやすくなったか。
防 災	3	生命を守る危機管理体制の整備	平成28年度防災計画の作成・確認はできたか。
	3	職員の防災意識の向上	危急時に備えた職員の意識を高めることができたか。
	3	火災・地震などに対する緊急体制の整備	緊急時における職員の初動体制を確認ができたか。
	3		防災訓練を実施することにより緊急体制の確認ができたか。
渉 外	1,2	PTA・同窓会活動の活性化	PTA活動に対する保護者の理解と関心を高め、諸行事への参加率を向上させることができたか。
委員会			
		重点項目	評価の観点
入学選抜		確実・効率的な選抜業務の遂行	昨年の反省を活かした準備と確実な選抜業務が遂行できたか。
将来構想・ 学習検討	1	本校の将来像を考えるための基礎構築	本校の現状に関する多様な考えを交換することで、生徒急減期に備えての方向性を論議する基盤ができたか。
	2・3	本校の教育活動が生徒をよりよく伸ばすための一助となる資料の提示	本校の現状を理解するために教職員・保護者・生徒に対してアンケートを実施し分析できたか。
「総合」運営	1	進路に関する積極的な意識づけと自己の目標の設定	「総合的な学習の時間」のなかで、高校卒業後の自己の進路実現に向けて、各学年の設定した学習目標が達成できたかどうか。
人権教育	3	人権意識の向上	人間尊重の意義、及び様々な人権問題についての正しい理解と知識を深める学習ができたか。
	1・3		互いの個性を認め合い、友情を育む学習が行えたか。
教育課程	1	生徒の多様な進路希望に対応できるように、教育課程のさらなる改善および講座編成等の検討	新課程実施において起こりうる様々な問題点・見落とし等を早期に発見し対応策を講じることが出来たか。
	1	「30年度入学生用の教育課程」の検討	教育課程の編成が適当であったかしっかりと検証し、30年度入学生用の教育課程の骨格を作れたか。
	1	次期学習指導要領における新教育課程の検討	新教育課程について本校の特性や実態に合わせた課程の検討ができたか。
学校衛生	1,2,3	安全で働きやすい職場環境の整備	職員の健康診断を全員実施が達成できたか。
	3		衛生委員会を定期的に開催できたか
合宿所運営	1・3	・利用しやすい合宿所の整備・運営 ・移転・新築に向けた使用規定の検討	新築に向けて使用規定・手続きの見直し・検討が図られたか。工事・移転中、生徒の安全と利便に配慮できたか
生徒支援	3	早期発見・早期支援	相談室の活用方法と常駐体制の検討
			(1年生実施)アセス分析、ケース会議ができたか
			職員の知識の引き出しを増やせたか(研修、お便りなど)
			委員-担任-保護者-生徒 お互いに声かけができたか
セクハラ 対策	3	被害者・加害者にならないためのセクシャルハラスメントの正しい理解推進	研修会等、様々な機会をとらえて意識の向上が図られたか。
学校評議員 校内運営	1,2,3	学校運営に生きる情報連携・行動連携	学校評議員からの意見や提言を学校運営に活かせる方向で検討することができたか。
しなの木セミ ナー 運営	1	進路実現および学力向上のための支援	進路実現と学力向上のために有効な講座設定や円滑な運営ができたか。
いじめ対策	3	いじめの未然防止・早期発見に向けた生徒指導の取り組みについての研究と実践	「学校いじめ防止等のための基本的な方針」に基づき、未然防止・早期発見のための職員間の連携が機能したか。 問題対応とその指導が適切になされたか。
コンプライ アンス	3	公務員としてのコンプライアンス意識の向上	個人研修や職場集団としての研修が、非遵行防止のための取り組みとして効果的に成されたか。
図書選定	1・3	資料収集と提供	蔵書構成や利用をふまえた選書ができたか。

